

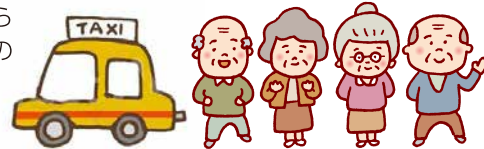
普段の生活に密接な内容です



## 1 福祉タクシー利用券の拡充について

**Q** 福祉タクシー・高齢者運転免許自主返納支援事業については、対象者が65歳以上となったが、運転免許証のある人にも福祉タクシー券を交付して欲しいという市民の声がある。コミュニティバスなどが使にくい中で、原付バイクや車などの運転免許証のある人にも福祉タクシー券利用の拡充ができないのか？

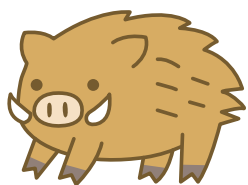
**A** 福祉タクシー事業については、本年度もそうであるが、制度変更を行いながら現在に至っている。福祉タクシー政策としてこれで良いのかという点での検証も必要であり、今後の事業展開など、改めて検討させていただきたい。



## 2 イノシシ被害について

**Q** 令和2年7月末に詫間町で農作業をしていた女性がイノシシに襲われるという痛ましい事故があった。人が襲われたという点で対策強化が急務であると考えますが、市民の安心安全を高めるための本市の有害鳥獣対策は、どうなのか？

**A** 地元猟友会会員で構成する「三豊市鳥獣被害対策実施隊」による捕獲、市民より被害の相談があった場合には、職員が現場で状況確認を行い、対策方法の指導なども行っている。また通報があった場合には警察によるパトロールなども行っているが、今後も市民の安心安全を守るため、イノシシやサルに遭遇した際の対処方法について、広報やホームページなどで再度周知していく。



**Q** 令和元年度、本市で捕獲されたイノシシは過去最高の2,176頭であり、町別ではトップが詫間町の715頭であった。詫間地区や荘内半島で多くなっている検証や対策はしているのか？

**A** 詫間町内での捕獲715頭のスポット的な検証として、1キロメッシュの図面を作成し、捕獲場所の検証を行っている。詫間町における実施隊員は、令和元年度7人増加し、現在は24人体制で捕獲活動をお願いしている。



## 3 松崎地区幼稚園と保育所の今後について

**Q** 松崎地区幼稚園(昭和48年3月建築)と松崎保育所(昭和55年3月建築)は、以前から地域住民や保護者より老朽化が懸念されている。今後は認定こども園としても統合、建て替えなども含めどのような方向性で考えているのか？

**A** 松崎地区の就学前教育・保育施設については、施設の老朽化による安全面の不安や維持管理コストの増加が大きな課題となっている。松崎地区の子どもたちにとって同じ場所で教育・保育を受けられる環境を整備するとともに、両施設の老朽化による安全面の不安を解消するため、松崎保育所の建て替えによる受け入れ体制の拡充を図り、認定こども園化を検討していきたい。※認定こども園とは：教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを合わせ持っている施設です。



### 浜口やすゆきの一般質問(その他)

## 住み続けられる三豊のまちづくり

- 北部学校給食センターについて
- 大浜小学校跡地について
- エビデンス(証拠)に基づく政策の展開について
- 教育ICTの推進について
- 所有者不明土地の現状と対策について
- 教職員の働き方改革と部活動支援などについて
- 地域と大学との連携について
- 都市公園の管理全般と遊具について
- 地域に合わせた公共交通の構築について
- コロナ禍での移住定住やシティセールスなどの施策について



### 浜口やすゆき 52歳

PROFILE | プロフィール |

地元 三豊市出身  
箱浦小学校 詫間中学校 卒業  
国立詫間電波高専(現・香川高専詫間キャンパス)卒業  
平成18年1月 三豊市議会議員 落選  
平成22年1月 三豊市議会議員 1期目 最年少初当選  
平成31年2月 三豊市議会 副議長

昭和44年(1969年)10月18日生まれ 52歳  
家族構成 子ども2人! 子育て世代の声を市政に!  
妻・長男(20歳)・二男(17歳)

□ 浜口 やすゆき 事務所 □  
三豊市詫間町松崎2780-200  
電話 0875-83-7117  
携帯 090-2781-0848  
メール hama2103@gmail.com  
◎お気軽にご連絡ください。

ブログはほぼ毎日書いています!  
ブログ「鉄工と不動産やの日記」

市民の皆様からの様々なご意見をいただき、一般質問しています。(44回)今後も「住み続けられる三豊のまちづくり」を常に意識して参ります。皆様のご意見・ご感想もお寄せ下さい。